

町長選に主体性を

本別地区労の動向

明年四月の統一地方選舉においては、足先に(矢野元町長が病氣で任期を残して辞職したため)今年五月におこなわれる本別町長選舉を前にして、臨戦体制への動きが序々に表面化してきました。

八日に結成をみた「町を育てる会」(佐々木孝造会長)では、現職の水元町政批判の形で超党派的に町長候補を立てようと、十五日と二十四日の二回にわたつて本別地区労(菊地勝議長)が幹部のと話し合いをするので、地区労としては町長をか

かえた自治労がひと足先に現職推薦を打ち出すことに

は事前の諒解があるわけ

で水元氏支持を決定するも

のとみられます。

ただ昨年の地区労の定期

大会での町長選対策の論議

では、「水元氏を二期とも推

したのは間違いではなかつ

たが、水元後援会はわれわ

れとは合わない」『より革

水元氏を推さざを得ない

ものの、水元後援会が自

治タカ派の青嵐会に属する

人物が得られない現在

を確認したうえで、地区労

が社会労や農民同盟とともに

主張性をもつた町長選を

展開することになるものと

みられています。

したがつて「町を育てる

会」との話し合いには応ず

るが会に参加しないような

ので、「育てる会」として

対立候補を立てるかどうか

にかかつっています。

困るし、周辺を全部舗装化

したのに通りだけ取り

り、雪のあるあいだにスキ

ー場となり、道路によつて茂喜登牛側か

らが来町して現地にふさわ

しいプランをねつており、

合デザイナーの中島竜彦氏

谷藤正昭、山本正行、松野

利美氏らに感謝状と記念品

がおくれました。

ついで町長代理の原林務

本常務に五十万円の賞与を

おくることにし、本年から

三ヵ年計画で第一次林業構

造改善事業としてカラマツ

生産増大にともない皮削用

バー・カーラーの設置やトラック

トラクター、クレーン、ク

リフトの増設など約五千万

円で実施することになりま

した。

十五日午後一時すぎから十五週年

を迎えて、二組合が合併してから十五週年

午後六時から足寄町公民館で記念式典をあげました。

式典は近藤組合長の式辞に

つづいて歴代組合長の式辭に

大塚正夫、藤村与作、吉荒延次郎、故日裏庄太郎

嶺和衛、故門伝金治、故石川恒市、故川上貞通、故

多田梅松、小林弘道氏ら

十年以上勤続役員の西村彦三郎、大浦剛、細川政雄、大野剛、神本三家雄、故山本雄四郎、故

林磯太郎、大竹口重利、後藤金一郎、成瀬春一、坂口義人、故浅川亀兵、丸山文三郎、故松田善八

故清次郎、故竹内助、故

朗氏ら

が各産地から続々と入荷いたしております。

新全総北海道版と対決していかなければ農民は救われ

ます。

年分の経費である』と、自

己の政治を批判しました。

庭石は道東随一の当会社へご用

命下さい。造園土木造林造材請負

株式会社前田呉服店

足寄町駅前商店街 T 二〇三

技術に生きる!

ミネ・デンキ

足寄町三笠通り T 2642

おでん
スナック
シヤンブル

足寄町南一区 T 二四三九

靈きゆう車
葬儀仏具一式
花輪
生花

に自動車
新津はなや

足寄町西三区 T 二六二六

上野カーメラ堂

上野復興

カーメラ八ミリ
写真材料

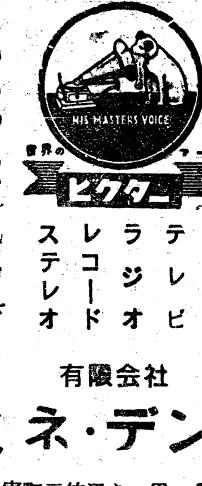
足寄駅通り T 二二二二

新豊表替中古豊
フスマ張替

敷物一式
マットレス

足寄町大通り山口整骨院前 T 二二四二八

春物衣料



おでん
スナック
シヤンブル

足寄町南一区 T 二四三九

靈きゆう車
葬儀仏具一式
花輪
生花

に自動車
新津はなや

足寄駅通り T 二二二二

上野カーメラ堂

上野復興

カーメラ八ミリ
写真材料

足寄駅通り T 二二二二

新豊表替中古豊
フスマ張替

敷物一式
マットレス

足寄町大通り山口整骨院前 T 二二四二八

春物衣料

春物衣料